

又、所謂軍部イデオロギーハ動搖シタ上ニ打テ建テラレテ居ル
故何時如何ナル變化ヲ見ルヤモ判ラヌ、
現ニ今支那流ニ種々ナ流レニ分レツ、アルガ懸テ轉落者ハ支那
ノ馬占山ノ如ク放逐ノ憂目ヲ見ネバナラヌデアロウ
一方翻ツテ我黨内モ既ニ宣傳啓蒙運動ノ時代ハ過ギテ一步前進
セネバナラヌ時デアル、
一步前進是コソ今回ノ全國大會ノ使命デアツタ、大會ハ實踐
運動ニ重點ヲ置ク運動方針ヲ決定シタ、此方針ノ具体化ハ政權
獲得ヘノ歩ミデアル、
我府聯トシテモ勇敢ニ旧弊ヲ清算シ大膽率直ニ闘争ヲ展開セラ
レンコトヲ望ムモノデアル

◎報告事項

一、全國大會報告

安藤 國松

「本月八、九、十ノ三日間東京ニ於テ開催サレタ全國大會ニ我

府聯ヨリ田万、川村、山口、鈴木、西村ノ各中央執行委員、
庄、山下、安藤其ノ他全國委員二十名ガ出席シタ、各大會委
員共我府聯ニ振當ラレ其委員長ハ殆ンド我府聯所屬者ヲ占メ
タ、府聯提出議案ハ各分科委員會ニ附托サレ夫々決定ヲ見タ
ガ内黨歌制定ノ件、醫療民營禁止ノ三案ガ別項ニ取扱ハレタ
大會二日目ハ各分科委員會ガ開カレ、三日目ハ各委員會ノ議
案報告、役員選舉デ大會ヲ終ラシメタ

該報告ハ承認

三、各分科會決定事項報告

(1) 昭和九年度方針書ニ關スル件

椿 繁夫

「今回ノ黨大會ニ於テ要綱ヲ決定シタ昭和九年度方針書ハ其
ノ全部ヲ印刷ニ附シ近ク黨本部ヨリ詳細ナパンフレットガ
刊行各支部ニモ配布サレル豫定デアルガ、今回ノ方針書ハ